



真青の空

練馬区立

石神井西中学校学校だより

令和8年7月17日(金) 7月号

校長 小林 寿典

「絆」

副校長 大沼 俊太郎

私は以前、エジプトのカイロ日本人学校で3年間勤務しました。多くの出会いがあり、その出会いの数だけ握手をしました。家の管理人、車の運転手、近所の交通整理の係員とは、ほぼ毎日握手を交わしました。挨拶だけではなく必ず握手とセットになっている。日本では人と会った時に挨拶はするものの、握手をすることは私の感覚では稀です。エジプトへ赴任した当初は、なぜこれほど握手をするのか理解できませんでした。しかし、3年間の生活を経てエジプトではなぜ握手を大切にしているのか少し分かりました。

握手の根底にあるものを考えた時に2つの光景を思い出します。

1つは近所の光景です。近所の曲がり角に祖父らしき男性の膝の上に、孫のようなあどけない女の子が座っている。女の子は3歳ほど。その女の子は男性の手を握っている。女の子がとても嬉しそうにしている姿が印象に残っています。そして近所の大人が大勢その女の子に次から次へと握手をしていく。とても心温まる光景でした。

もう一つはよく週末に家族で訪れた公園での光景。アズハル公園は砂漠気候のカイロにおいて、緑が多く広大で素敵な公園です。週末のアズハル公園には多くのエジプト人の家族連れが集まります。家族のだんらんどころか、親戚の集まりのような大所帯も。そこでも食事前に大人や子どもに関係なく、丁寧に挨拶をしながら握手が交わされていました。私はアラビア語が堪能ではなかったのですが、詳しい内容は分かりませんでしたが、豊かな表情から、握手を通して心が通い合っているような印象を受けました。

エジプト人の握手の根底にあるもの、それは絆だと考えました。握手を通して絆を確認し、また絆を深めていく。エジプト人にとって握手は血の通ったものであり、日常生活に必要不可欠なものだと感じました。SNS や物を介した絆ではなく、誰でも簡単にできる握手。



【アズハル公園】

いよいよ夏休みです。夏休み中の朝の挨拶で、ご家庭やご近所で握手をしてみたいかどうか。きっと絆がより深まるかと。保護者の皆様、地域の皆様、1学期中の本校の教育活動へのご理解とご協力、ありがとうございました。

～夏休み明けの主な予定～

1日 始業式(式服) 給食あり

※二者面談を4日まで行います。夏休み中の変化等、担任が聞き取ります。また、楽しかったこと、良い経験や体験なども共有できると 嬉しいです。引越等で住所が変わった場合は早急にお知らせください。

5～7日 3年生修学旅行

9～11日 2年生職場体験

11日 給食 試食会(PTA 主催)

12日 区一斉防災訓練(引渡訓練) 学校説明会

24日 実力テスト(全学年)

25日 生徒会役員選挙



※学校だよりは、4月・7月・9月・12月・1月・3月の発行です。よろしくお願いいたします。

『夏休みの過ごし方について』

生活指導主任 大野 雄生

夏休みは、生徒にとって、一年で最も長い休業日であり、通常の学校生活では得られない様々な体験ができる時期です。学校生活から離れ、家庭での生活が中心となり、学校よりも家庭で過ごす時間が長くなります。したがって、ご家庭におかれましては、学校や地域との連携の下、本資料をもとに、夏休みの過ごし方について十分ご留意ください。

1 充実した生活を目指して(家庭や地域社会の一員としての自覚を高める)

- (1)夏休みだからこそできる学習や読書、スポーツ等に取り組ませてください。
- (2)規則正しい生活をするとともに、家庭の仕事や地域等の行事、ボランティア活動などに取り組ませてください。
- (3)豊かな自然に親しむ機会をもたせてください。
- (4)家庭や地域でも、しっかりとあいさつをさせてください。

2 安全指導の徹底(交通事故、不審者による被害、性被害、危険な遊び等の防止)

- (1)交通安全に対する正しい理解を身に付けさせる。特に、自転車の飛び出しによる事故が頻発しています。行動範囲も広がるので、自転車の乗り方には十分注意をさせてください。
- (2)不審者による被害、誘拐、恐喝、傷害等を防止するために、防犯ブザーを活用するとともに、道幅の狭い場所や街灯のない暗い道など、危険箇所を確認してください。
- (3)人気のないところでの一人歩きを避けるようにしてください。
- (4)外出の際の約束事を、夏休み前にもう一度確認してください。(「行き先、同行者、帰宅時刻を伝えさせる」「保護者のいない間に家にあがらない」など)

3 問題行動の防止

- (1)未成年者だけでゲームセンター、カラオケボックス、ボウリング場などへ出入りすることは避ける。思わぬ事故・事件に巻き込まれることがあります。18 時以降、子どものみでいる場合は補導対象となります。
- (2)夜間の徘徊は禁止です(23:00～4:00 は補導対象です)。夜の外出が生命にかかわる事故につながっています。自分の命も他人の命も大切にす視点に立って、考え、判断し、行動することを理解させてください。
- (3)SNSを通じて、見知らぬ人とも、簡単に繋がれる環境にあります。見知らぬ人との繋がりは、思わぬ犯罪の被害者もしくは加害者となる可能性があることや、SNSに自分または他人の個人情報を載せることの危険性を十分理解させてください。

4 心のふれあい

- (1)夏休みは、子供と色々な話をする時間をもちやすい時期です。他愛もない会話はもちろん、子供の不安や悩みの発見・解決に努めてください。近年、夏休み中に心身のバランスを崩してしまう生徒が増加傾向にあります。子供たちの言動・行動に十分、目を配るようにしてください。本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的におこなっていることものを「ヤングケアラー」といい、責任や負担の重さにより、学業や友人関係などに影響が出てしまうことがあります。お子さんがこのような状態になっていないか、普段の生活について、ご家族で話し合うようにしてください。

- (2)貸出用タブレット内には、いじめの相談ができるアプリがインストールされています。子供たちにも伝えておりますが、もしもの時は遠慮なく活用させてください。

- (3)友人関係の把握に努め、子供たちが豊かな人間関係を築くことができるようにしてください。

- (4)一家団欒の食事を大切にし、家族共通の趣味を通して、家族の絆を深めてください。

- (5)子供たちの健全な成長を促すためには、常に、家庭、地域社会、関係諸機関、学校との連携・協力を図ることが大変重要です。正しい情報を共有し、子供たちが生命にかかわる事故や思わぬ犯罪に巻き込まれないように連携・協力をしましょう。

※万が一事件や事故にあった場合は、すぐに警察へ連絡をしてください。その後、学校へ連絡をするようにしてください。また、必要に応じて、関係諸機関等への相談を積極的に利用してください。学校への連絡は、平日の8:15～16:45となっています。

練馬区立石神井西中学校(職員室)TEL:03-3920-1034

警察署 110 番又は # 9 1 1 0 番

※ 8月8日～16日は学校休務日・休日で、学校は終日閉鎖しています。